


行政視察等報告書

令和5年11月17日

境港市議会
議長 荒井 秀行 様

会派名 自由未来
代表者 永井 章 

下記のとおり行政視察（調査・研修）を行ったので、その結果を報告します。

記

1 視察等期間	令和5年11月9日（木）～10日（金）
2 視察等先 及び内容	京都テルサ 京都市南区九条下殿田町 70 地方議員研究会 議会と質問の基礎講座 「議員がめざすべき議会の姿」（1日目） 「一般質問・質疑の本質とは」（2日目）
3 視察等議員	加藤文治、松本晶彦、伊藤康弘、吉井 巧
4 総経費	合計244,290円（1人当たり 61,072円） ※研修参加費、旅費及び振込手数料含む ※一人当たり経費に端数が出る場合は円未満切り捨て
5 所見等	別紙のとおり

視察先対応者：地方議員研究会

講師：江上隆行(福岡県福津市議会前議長)

内 容：

11月9日木曜日 14:00～16:30

☆議員がめざすべき議会の姿

～住民から「近くて遠い地方議会」から「近くて近い地方議会」へ～

- ① 議会と行政は「車の両輪」だろうか
- ② 議員は全体の奉仕者としての言動を
- ③ 議会が選択した請願の実現努力を
- ④ 地方自治法に基づく意見書の提出を
- ⑤ 議会の調査権とは
- ⑥ 議会が議決した意思を尊重しよう
- ⑦ 決算審議における付帯決議で議会の意思を明確に
- ⑧ 議会機能を使いこなそう
- ⑨ 議会力の強化を図るための一方法
- ⑩ 自治体の内部機関である議会から住民へ発信を
- ⑪ 議会基本条例で規定されている「反問権」へ一言

所見等：

主催者より、本市を加えた参加された市町村の基準財政収入額等、財政状況のキーワードとなる資料を掲示され一般質問並びに議決当たっては財政状況を研究する必要がある。県内の市町村で比べることより、同じ、人口の他県、他市町村と比べることも重要である。議員としての資質を高めるに必要な課題をいただきました。

二元代表制のもと、議員は行政をチェックし、政策を提言し、条例を制定することが重要な役割である。冒頭より議員としてモチベーションが上がる題材より始まり途中、実際にあった裏話を交えての講演でした。

議案については、内容を各議員が、調査し熟考したうえで議決をするもの。先に境港市議会で行われた、決算特別委員会での付帯決議の意義等や、議会力の強化についても参考になりました。

私自身も議員としてあるべき姿を再認識しました。 (報告者：松本晶彦)

11月10日金曜日 10:00～12:30

☆一般質問・質疑の本質とは

～「近くて遠い地方議会」から「近くて近い地方議会」へ～

- ① 「一般質問」とは何か
- ② 私は何をめざして「一般質問」を行ってきたか
- ③ 私の「一般質問」の作り方
- ④ 一般質問の準備と質問に関する調査方法
- ⑤ 一般質問通告書への所管部門職員の質問取り
- ⑥ 一般質問の具体例と解説
- ⑦ 「質問」と「質疑」のルールを守ろう
- ⑧ 予算審議と決算審議で押さえておきたいポイント

所見等:

今回のご講演は勇退された市議会議長経験者であり、在籍された市議会の経験と市議会議員にご当選される前の経験を元にお話をされておられた。『「一般質問・質疑の本質とは」～住民から「近くて遠い地方議会」から「近くて近い地方議会」へ～』というテーマで、住民目線での一般質問を心がけておられた内容であった。講演内容の中でも特に印象であったのは一般質問の準備として情報・データの裏付けを取るために、総務省の担当者に熱心に連絡をし、担当者から称賛されたというエピソードだった。それに加え、議会改革の分野や議員・議会に対する法律の分野でのエピソードもあり、議員・議会の役割等を熟知されており大変勉強になった研修であった。

また研修内では総務省が出している地方財政状況調査関係資料の市町村決算カードを元にした見方の説明もあり、とても参考になった。

今回の研修を通して法律、情報・データの裏付け、議員・議会の役割を意識し、日々の議会・議員活動に生かしていきたいと思う。 (報告者：伊藤康弘)